
リソーユーティリティソフトウェア取扱説明書



はじめに

本書で説明するリソースユーティリティソフトウェア「理想 USB メモリマネージャー」および「理想集計アプリケーション」は、当社製印刷機専用のソフトウェアです。

本書では、リソースユーティリティソフトウェアの使い方を記述しています。ご使用になる前にお読みいただき、本製品とともに役立ててください。

-  および RISO は、理想科学工業株式会社の登録商標または商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の社名、商品名は各社の登録商標または商標です。
- 本文中に記載されている画面および内容は、実際の商品と若干異なることがあります。

動作環境

「理想USBメモリマネージャー」および「理想集計アプリケーション」を動作させるためには、パソコンに以下の動作環境が必要です。

■ 対応OS

お使いの機種名で対応 OS をご確認ください。（サーバー OS には対応していません。）

	機種（シリーズ）				
	SJ	MH, RE6MH	MF, SF9x9, SFII, RE6MF, RE6SII	SF9x5, SF6, SF5, RE6S	ME, SD, SE, RE6M, RE5S
Windows 11 [*]	○	○	○	○	○
Windows 10 [*]	○	○	○	○	○
Windows 8.1 [*]	×	○	○	○	○
Windows 8 [*]	×	×	×	○	○
Windows 7	×	×	○	○	○
Windows Vista	×	×	×	○	○
Windows XP	×	×	×	×	○

※デスクトップアプリのみ対応

■ 対応言語

日本語

■ メモリ

OS の推奨動作環境以上

■ ハードディスク

OS の推奨動作環境以上

■ ディスプレイ

OS の推奨動作環境以上

もくじ

はじめに.....	1
動作環境.....	1
もくじ.....	2
■リソースユーティリティソフトウェアについて	3
理想 USB メモリマネージャー	3
理想集計アプリケーション	3
■インストールのしかた.....	4
Windows XP 編.....	4
Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1/ Windows 10/Windows 11 編.....	8
■理想 USB メモリマネージャー.....	12
起動（ドライブの指定）.....	12
操作画面について	14
機能について	15
① USB 場所	15
② フォルダ	15
③ フォルダ名変更	15
④ データ一覧表示	15
⑤ ジョブ名変更	16
⑥ 削除	16
⑦ フォルダ移動	16
⑧ 認証プリント	17
⑨ エクスポート	17
⑩ インポート	18
⑪ プレビュー	18
⑫ 詳細情報	18
⑬ バージョン	19
⑭ 終了	19
■理想集計アプリケーション.....	20
起動（参照先の指定）.....	20
操作画面について	22
機能について	23
① 機種名.....	23
② 期間	23
③ 集計結果表示	23
④ 表示項目選択	23
⑤ 参照先変更	24
⑥ バージョン	25
⑦ 書き出し	25
⑧ 終了	25
■アンインストールのしかた.....	26
Windows XP 編.....	26
Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1/ Windows 10/Windows 11 編.....	27

■ リソーユーティリティソフトウェアについて

「リソーユーティリティソフトウェアCD-ROM」には、2種類のソフトウェアが収録されています。

理想 USB メモリマネージャー

USBメモリ内の原稿データ*の情報を、パソコン上で管理するアプリケーションです。原稿データの詳細情報、プレビューの確認、原稿データのフォルダ間の移動や削除、ジョブ名やフォルダ名の変更などができます。

*「USBメモリ内の原稿データ」とは、以下のデータを指します。

- USBメモリ用プリンタドライバで出力したデータ
- スキャンモードで読み取ったデータをUSBメモリに保存したデータ
- ホールドからUSBメモリに移動したデータ

データ形式は、RISORINC形式(拡張子:prn)です。RISORINC形式は、当社製印刷機で印刷するための形式で、パソコンでの操作等はありません。

USBメモリ用プリンタドライバを使用して、USBメモリに出力する方法については、「リソープリンタドライバ取扱説明書」(別冊)をご覧ください。

スキャンモードで読み取ったデータをUSBメモリに保存する方法、およびホールドからUSBメモリにデータを移動する方法については、「印刷機取扱説明書」(別冊)をご覧ください。

理想集計アプリケーション

印刷機に搭載されている利用枚数集計機能を使用して、USBメモリに出力、またはメール送信で出力した利用枚数データを、パソコン上で管理するアプリケーションです。グループ別またはユーザー別の集計、表示項目の変更、集計結果のCSV形式ファイルへの出力などができます。

印刷機の利用枚数集計機能を使用して、利用枚数データを出力する方法については、「印刷機取扱説明書」(別冊)をご覧ください。

■ インストールのしかた

Windows XP 編

重要

- リソースユーティリティソフトウェアのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。

1

「リソースユーティリティソフトウェア CD-ROM」をパソコンのCD-ROM ドライブにセットする

2

[Windows] フォルダを開き、[setup(.exe)]をダブルクリックする
インストーラが起動します。

参考

システム設定を変更する権限のないアカウントでログオンしている場合は、インストールが中断されます。Administratorなどでログオンし直してインストールしてください。

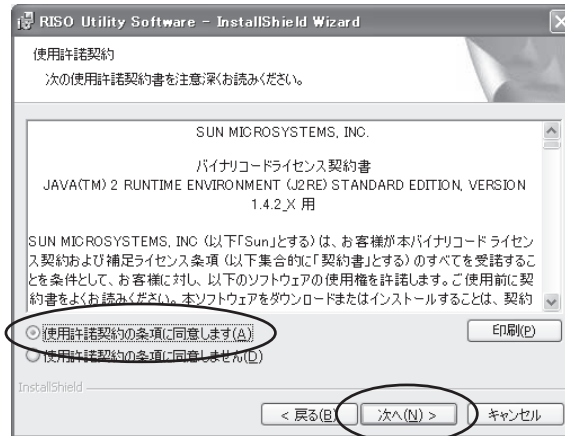
3

[次へ]をクリックする



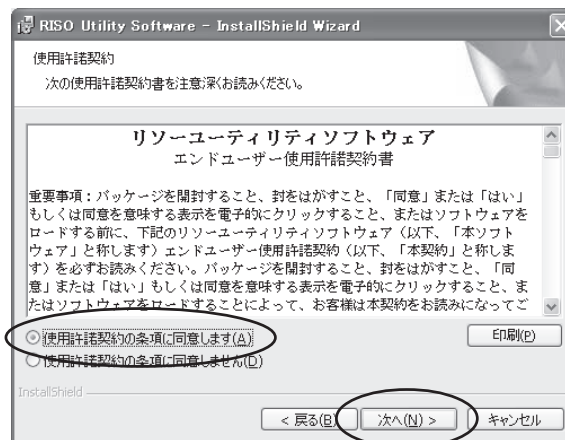
4

使用許諾契約（バイナリコードライセンス契約書）を読み、同意される場合は、[使用許諾契約の条項に同意します]を選択し、[次へ]をクリックする



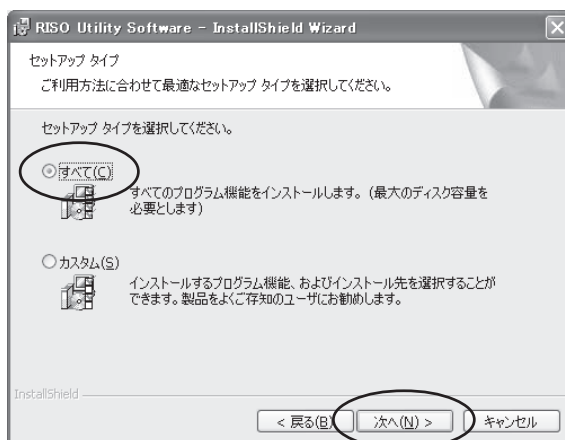
5

使用許諾契約（エンドユーザー使用許諾契約書）を読み、同意される場合は、[使用許諾契約の条項に同意します]を選択し、[次へ]をクリックする



6

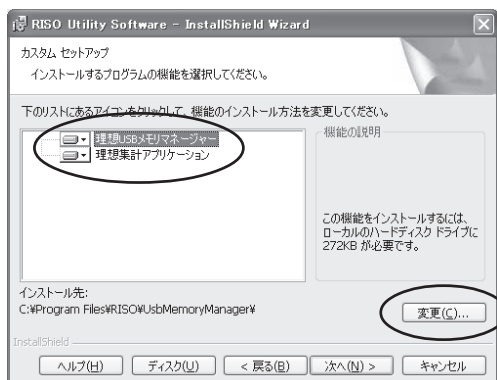
[すべて]を選択し、[次へ]をクリックする



参考

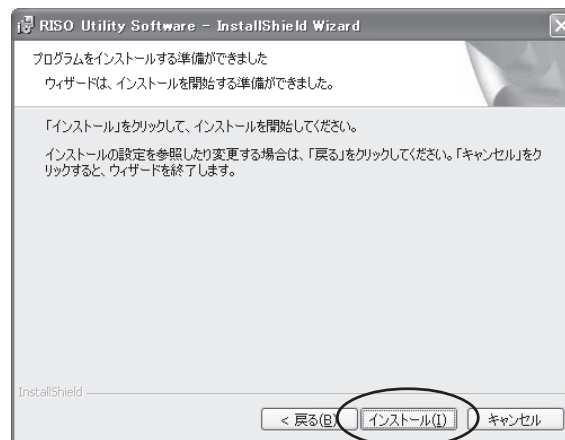
- [すべて]を選択すると、「理想USBメモリマネージャー」と「理想集計アプリケーション」がインストールされます。
- インストールするプログラムを選択、およびインストール先フォルダを変更したいときは、[カスタム]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

- ① インストールするプログラムを選択する場合は、リストにあるアイコンをクリックしてインストール方法を変更する
- ② インストール先フォルダを変更する場合は、[変更]をクリックし、インストール先フォルダを参照する
- ③ [次へ]をクリックする



7

[インストール]をクリックする

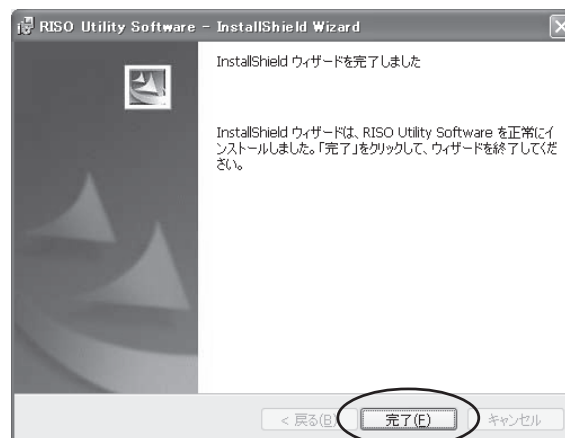


インストールを開始します。

インストールが完了すると[Readme]画面が表示されます。ご使用にあたっての注意事項が記載されていますので、必ずお読みください。

8

[完了]をクリックする



9

パソコンから「リソースユーティリティソフトウェア CD-ROM」を取り出す



取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。

Windows Vista/Windows 7/Windows 8/ Windows 8.1/Windows 10/Windows 11編



- リソースユーティリティソフトウェアのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。

1

「リソースユーティリティソフトウェア CD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットする

2

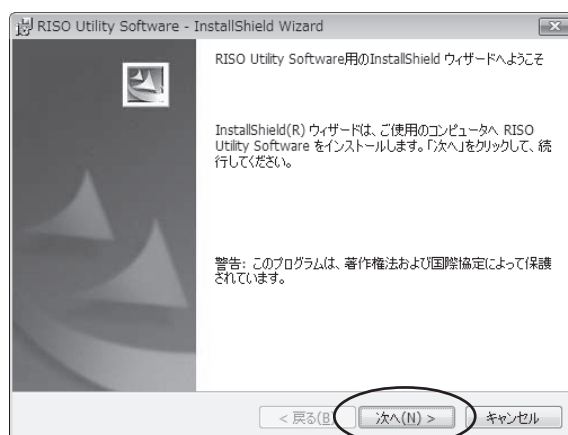
[Windows]フォルダを開き、[setup(.exe)]をダブルクリックする
インストーラが起動します。

参考

- [ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示された場合は、[はい]または[許可](Windows Vista の場合)をクリックしてください。
- システム設定を変更する権限のないアカウントでログオンしている場合は、管理者アカウントのパスワードを入力して[はい]または[OK](Windows Vista の場合)をクリックしてください。

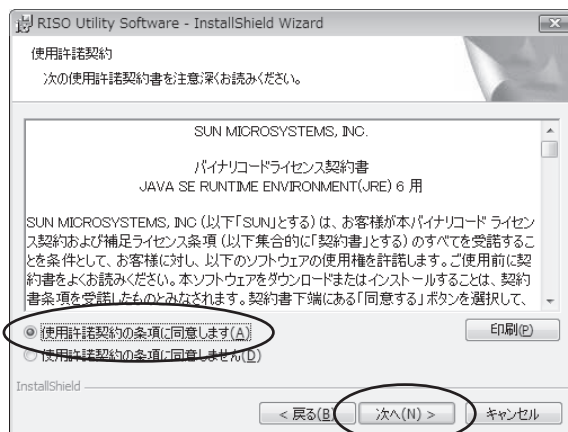
3

[次へ]をクリックする



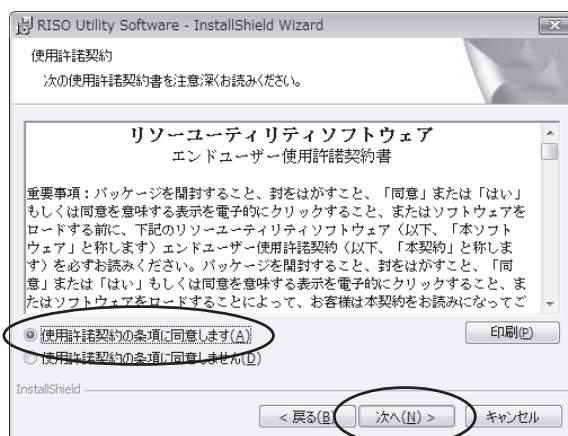
4

使用許諾契約（バイナリコードライセンス契約書）を読み、同意される場合は、[使用許諾契約の条項に同意します]を選択し、[次へ]をクリックする



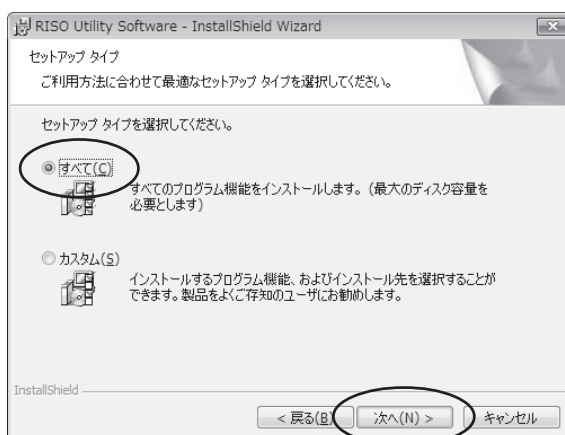
5

使用許諾契約（エンドユーザー使用許諾契約書）を読み、同意される場合は、[使用許諾契約の条項に同意します]を選択し、[次へ]をクリックする



6

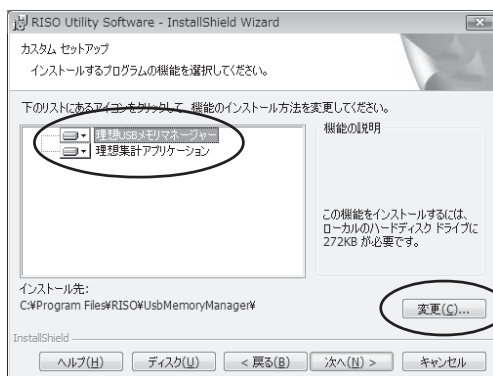
[すべて]を選択し、[次へ]をクリックする



参考

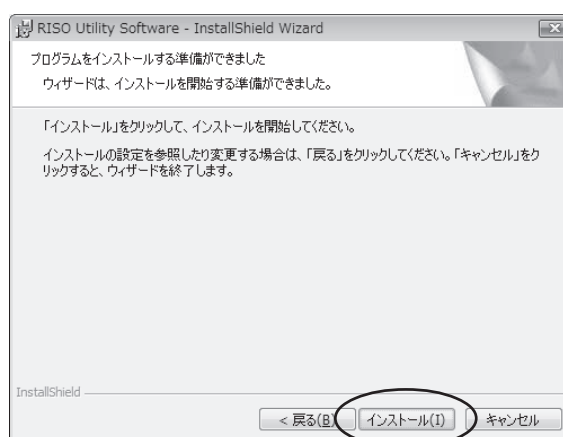
- [すべて]を選択すると、「理想USBメモリマネージャー」と「理想集計アプリケーション」がインストールされます。
- インストールするプログラムを選択、およびインストール先フォルダを変更したいときは、[カスタム]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

- ① インストールするプログラムを選択する場合は、リストにあるアイコンをクリックしてインストール方法を変更する
- ② インストール先フォルダを変更する場合は、[変更]をクリックし、インストール先フォルダを参照する
- ③ [次へ]をクリックする



7

[インストール]をクリックする

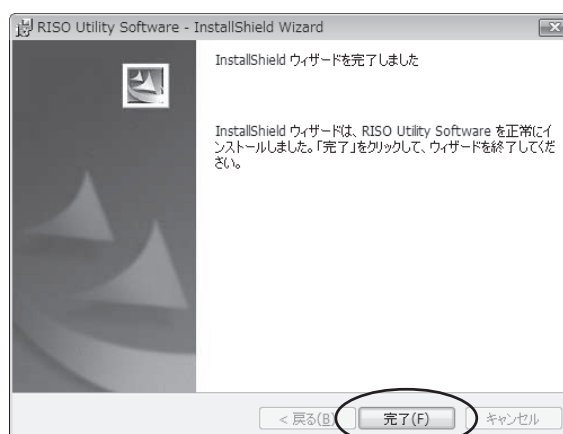


インストールを開始します。

インストールが完了すると[Readme]画面が表示されます。ご使用にあたっての注意事項が記載されていますので、必ずお読みください。

8

[完了]をクリックする



9

パソコンから「リソーユーティリティソフトウェア CD-ROM」を取り出す

重要

取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。

■ 理想 USB メモリマネージャー

USBメモリ用プリンタドライバや印刷機から、USBメモリに出力された原稿データを読み取り、整理・管理します。

パソコンから原稿データをUSBメモリに保存する方法については、「リソースプリンタドライバ取扱説明書」(別冊)、印刷機からUSBメモリに保存する方法については、「印刷機取扱説明書」(別冊)をご覧ください。



- USBメモリ内の[RISO]フォルダをエクスプローラ画面から直接操作すると、印刷機で認識されなくなります。必ず[理想USBメモリマネージャー]を使用して操作してください。
- 「理想USBメモリマネージャー」の起動中に、USBメモリの接続や取り外し操作をしないでください。データが破損する恐れがあります。

起動（ドライブの指定）

1

原稿データが保存された USB メモリをパソコンに接続する

2

[理想 USB メモリマネージャー]を起動する

Windows XP/Windows Vista/Windows 7の場合:

[スタート] - [すべてのプログラム] - [RISO] - [理想USBメモリマネージャー]をクリックします。

Windows 8/Windows 8.1の場合:

[アプリ]画面を開き、「RISO」グループの[理想USBメモリマネージャー]をクリックします。

Windows 10の場合:

[スタート] - [RISO] - [理想USBメモリマネージャー]をクリックします。

Windows 11の場合:

[スタート] - [すべてのアプリ] - [RISO] - [理想USBメモリマネージャー]をクリックします。

3

[USB場所]のプルダウンメニューからUSBメモリが接続されているドライブを選択する

USBメモリに原稿データが保存されている場合は、一覧が表示されます。

重要

USBメモリ以外のドライブを選択しないでください。

参考

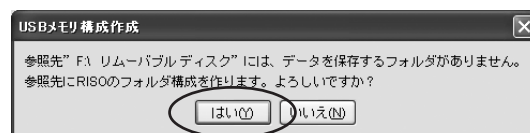
USBメモリが接続されているドライブは「リムーバブルディスク」と表示されます。



■ 指定したUSBメモリに原稿データ保存用のフォルダがないとき

[フォルダ構成作成]ダイアログが表示されます。

指定したUSBメモリに原稿データ保存用のフォルダを作成する場合は、[はい]をクリックします。



操作画面について



- | | |
|----------|---------|
| ①USB場所 | ⑧認証プリント |
| ②フォルダ | ⑨エクスポート |
| ③フォルダ名変更 | ⑩インポート |
| ④データ一覧表示 | ⑪プレビュー |
| ジョブ名 | ⑫詳細情報 |
| オーナー名 | 項目名 |
| 作成日 | 内容 |
| ⑤ジョブ名変更 | ⑬バージョン |
| ⑥削除 | ⑭終了 |
| ⑦フォルダ移動 | |

機能について

① USB 場所

原稿データの参照先(ドライブ)を選択します。

② フォルダ

一覧表示したい原稿データが保存されているフォルダを選択します。
フォルダは、[1_FOLDER]～[6_FOLDER] (初期設定)、[自動製版]、の7つから選択できます。

③ フォルダ名変更

原稿データの保存先のフォルダ名を変更したいときに使用します。
[フォルダ]プルダウンメニューからフォルダ名を変更したいフォルダを選択して[フォルダ名変更]ボタンをクリックすると、[フォルダ名変更]ダイアログボックスを表示します。



テキストボックスに変更したい名前を入力し、[OK]をクリックします。

参考

- フォルダ名に入力できる文字数は半角16文字、全角8文字までです。
- [自動製版]のフォルダ名は変更できません。

④ データ一覧表示

原稿データのファイル情報を表示します。

ジョブ名 : 原稿データ名を表示します。
オーナー名 : 原稿データのオーナー名を表示します。
作成日 : 原稿データの作成日を表示します。

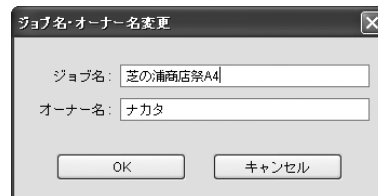
参考

認証設定されている原稿データは、セルの1列目に鍵アイコンが表示され、ファイル情報は伏せ字で表示されます。
 両面印刷の原稿データは、セルの2列目に両面アイコンが表示されます。

	ジョブ名	オーナー名	作成日
	商店祭A4縦	タニフジ	2008/10/17 21:18
🔑	*****	*****	*****
	芝の浦商店祭A4	ナカタ	2008/10/17 21:13
	企業封筒_長3	ホンダ	2008/10/17 20:49
🔑	*****	*****	*****
🔄	フィットネスクラブ紹介	guest01	2008/10/17 20:33
	暑中〴〵ガキ	ムラカミ	2008/10/17 20:53

⑤ ジョブ名変更

原稿データのジョブ名またはオーナー名を変更したいときに使用します。
データ一覧表示で、変更したいジョブ名またはオーナー名を選択して[ジョブ名変更]ボタンをクリックすると、[ジョブ名・オーナー名変更]ダイアログボックスを表示します。



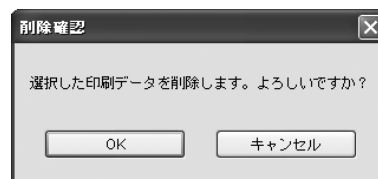
[ジョブ名]、[オーナー名]に変更したい名前を入力し、[OK]をクリックします。
ジョブ名またはオーナー名を変更すると、水色のセルでデータが表示されます。

参考

- [ジョブ名]に入力できる文字数は半角128文字、全角64文字までです。
- [オーナー名]に入力できる文字数は半角20文字、全角10文字までです。
- データ一覧表示で、変更したいジョブ名またはオーナー名のセルをダブルクリックして、セル内で直接名前を変更することもできます。

⑥ 削除

USBメモリから原稿データを削除したいときに使用します。
データ一覧表示で、削除したい原稿データを選択して[削除]ボタンをクリックすると、[削除確認]ダイアログボックスを表示します。



[OK]をクリックすると、選択した原稿データが削除されます。

⑦ フォルダ移動

原稿データを別のフォルダに移動したいときに使用します。
データ一覧表示で、移動したい原稿データを選択して[フォルダ移動]をクリックすると、[フォルダ移動]ダイアログボックスを表示します。



移動先のフォルダを選択して[OK]をクリックすると、移動が実行されます。

参考

「認証あり」の原稿データが選択されている場合は、[自動製版]フォルダは表示されません。(認証が必要なデータは、「自動製版」フォルダには保存できません。)

⑧認証プリント

「認証なし」の原稿データに認証設定をするときに使用します。
データ一覧表示で、認証設定したい原稿データを選択して[認証プリント]をクリックすると、[認証プリント]ダイアログボックスを表示します。



0～99までの認証登録番号を入力して[OK]をクリックすると、認証設定されます。

重要

- 認証設定の解除や認証登録番号の変更はできません。
- 認証登録番号は、印刷機の管理者にお問い合わせください。

参考

- 認証設定をすると、原稿データのジョブ名、オーナー名、および作成日が伏せ字で表示され、セルの行頭に鍵アイコンが表示されます。
- 認証設定された原稿データのプレビューおよび詳細情報は表示されません。

⑨エクスポート

原稿データをUSBメモリからエクスポートするときに使用します。
USBメモリ内のデータを、バックアップとしてハードディスクなどに保存することができます。

データ一覧表示で、エクスポートしたい原稿データを選択して[エクスポート]をクリックすると、[名前を付けて保存]ダイアログボックスを表示します。



原稿データのエクスポート先を選択して[ファイル名]テキストボックスにファイル名を入力し、[保存]をクリックすると、エクスポートが実行されます。エクスポートしたデータは、RISORINC形式ファイル(拡張子:pm)で保存されます。

参考

複数の原稿データを選択してエクスポートを実行することはできません。エクスポートするときは、原稿データを1つずつ選択して実行してください。

⑩ インポート

外部の原稿データをUSBメモリにインポートするときに使用します。
[USB場所]と[フォルダ]でインポート先を選択して[インポート]をクリックすると、[ファイルを開く]ダイアログボックスが表示されます。



インポートするRISORINC形式ファイル(拡張子:prn)を選択して[開く]をクリックすると、インポートが実行されます。

参考

- インポートするRISORINC形式ファイル(拡張子:prn)は、複数選択できます。
- [ファイル名]テキストボックスで、以下の文字は入力できません。別の文字を指定してください。
¥, /, ., *, ?, ", <, >, !
con, aux, com1～com9, lpt1～lpt9, prn, nul
- 認証設定されている原稿データを[自動製版]フォルダにインポートすることはできません。

⑪ プレビュー

原稿データのサムネイル画像を表示します。
複数ページの原稿の場合は、1ページ目のみ表示されます。

参考

- 認証設定されている原稿データは、プレビューできません。

⑫ 詳細情報

原稿データの詳細情報を表示します。

項目名	: ページ数、解像度、用紙サイズ、データサイズ、インク色名(ドラム①～ドラム④)、両面印刷を表示します。
内容	: 項目の内容を表示します。

参考

- 認証設定されている原稿データの詳細情報は、表示されません。
- インク色名は、1ページ目のみ表示されます。
- 両面印刷は、両面印刷データの場合のみ表示されます。

⑬バージョン

ソフトウェアのバージョン情報を表示します。サポートセンターに問い合わせるときは、バージョンを確認してください。

**⑭終了**

「理想USBメモリマネージャー」を終了します。

■ 理想集計アプリケーション

印刷機の利用枚数集計機能を使用して、USBメモリに出力、またはメール送信で出力された利用枚数データを読み取り、管理します。

印刷機の利用枚数集計機能を使用して、利用枚数データを出力する方法については、「印刷機取扱説明書」(別冊)をご覧ください。

起動（参照先の指定）

1

利用枚数データが保存されたUSBメモリを、パソコンに接続、またはメール送信で出力された利用枚数データを任意のフォルダに保存する



メール送信で出力された利用枚数データは、毎回同じフォルダに保存してください。異なるフォルダに保存すると集計できません。

2

【理想集計アプリケーション】を起動する

Windows XP/Windows Vista/Windows 7の場合:

[スタート] – [すべてのプログラム] – [RISO] – [理想集計アプリケーション]をクリックします。

Windows 8/Windows 8.1の場合:

「アプリ」画面を開き、[RISO]グループの[理想集計アプリケーション]をクリックします。

Windows 10の場合:

[スタート] – [RISO] – [理想集計アプリケーション]をクリックします。

Windows 11の場合:

[スタート] – [すべてのアプリ] – [RISO] – [理想集計アプリケーション]をクリックします。

3

【参照先変更】をクリックする

[フォルダを開く]ダイアログボックスが表示されます。

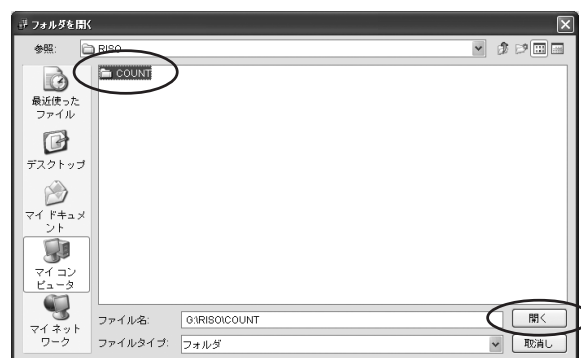
4

参照先を選択する

USB メモリを参照する場合は、USBメモリの[RISO]フォルダー-[COUNT]フォルダを選択してください。

メール送信で出力されたデータを参照する場合は、利用枚数データを保存したフォルダを選択してください。

[参照]のプルダウンメニューから参照先フォルダを選択し、[開く]をクリックします。



フォルダに保存されている利用枚数データを読み取り、一覧表示します。

理想集計アプリケーション

帳種名: R2670(12345678)

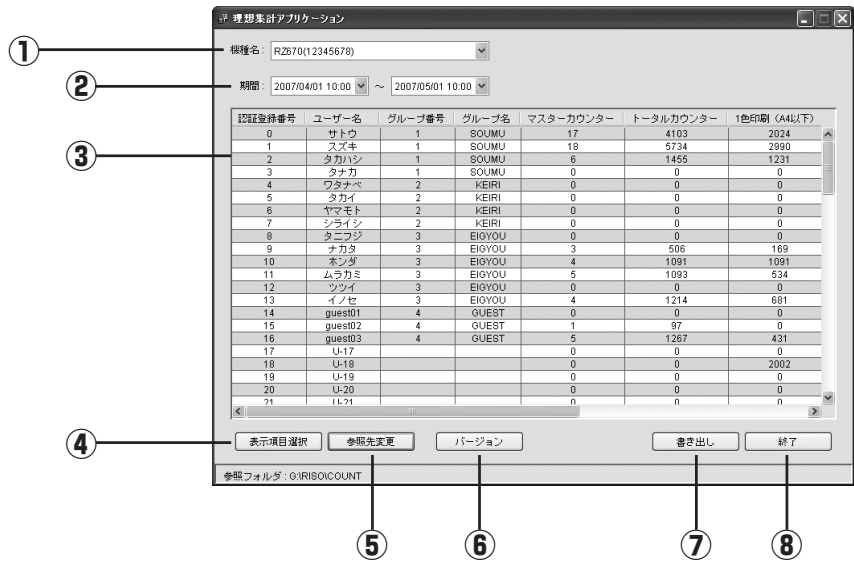
期間: 2007/04/01 10:00 ~ 2007/05/01 10:00

印証登録番号	ユーザー名	グループ番号	グループ名	マスターカウンター	トータルカウンター	1色印刷 (A4以下)
0	サトウ	1	SOUNU	17	4103	2024
1	スズキ	1	SOUNU	18	5734	2990
2	タカハシ	1	SOUNU	6	1455	1231
3	タナカ	1	SOUNU	0	0	0
4	ウタナベ	2	KEIRI	0	0	0
5	タカイ	2	KEIRI	0	0	0
6	ヤマモト	2	KEIRI	0	0	0
7	シラishi	2	KEIRI	0	0	0
8	タニツジ	3	EIOYOU	0	0	0
9	ナカタ	3	EIOYOU	3	506	169
10	キシダ	3	EIOYOU	4	1091	1091
11	ムラカミ	3	EIOYOU	5	1093	534
12	ソノイ	3	EIOYOU	0	0	0
13	イノセ	3	EIOYOU	4	1214	661
14	guest01	4	GUEST	0	0	0
15	guest02	4	GUEST	1	97	0
16	guest03	4	GUEST	5	1267	431
17	U-17			0	0	0
18	U-18			0	0	2002
19	U-19			0	0	0
20	U-20			0	0	0
21	U-21			0	0	0

表示項目選択 参照先変更 バージョン 書き出し 終了

参照フォルダ: G:\RISO\COUNT

操作画面について



- ①機種名

②期間

③集計結果表示

④表示項目選択

集計方法

表示項目
- ⑤参照先変更

⑥バージョン

⑦書き出し

⑧終了

機能について

①機種名

プルダウンメニューから集計結果を表示したい印刷機の機種を選択します。

参考

機種名の後の()内には、印刷機のシリアルナンバーが表示されます。複数の同一機種を使用している場合は、シリアルナンバーを確認してください。

②期間

プルダウンメニューから集計の起点・終点となる日時を選択します。

重要

選択できる日時は、USBメモリに出力、またはメール送信で出力された利用枚数データの日時となります。利用枚数データが1つしかない場合は、期間を指定できません。

③集計結果表示

選択中の参照先の利用枚数データを表示します。

参考

- 以下の表示項目のうち、集計期間内で内容が変更されている場合は、ピンクのセルでデータが表示されます。
「認証登録番号」「ユーザ名」「グループ番号」「グループ名」「現状印刷枚数」「上限印刷枚数」「現状製版枚数」「上限製版枚数」「利用停止ユーザ」「登録」
- 表示項目名(列タイトル)をドラッグ&ドロップすると、列の並びを入れ替われます。
- 表示項目名(列タイトル)をクリックすると、該当の項目のデータを昇順・降順で並び替われます。

④表示項目選択

クリックすると[表示項目選択]ダイアログボックスを表示します。
[集計方法]と[表示項目]を選択できます。

【集計方法】

集計方法を選択します。

トータル集計

：トータルの利用枚数を集計します。

グループ集計

：グループごとに集計します。

ユーザー別集計

：ユーザー別に集計します。

登録グループ/ユーザーのみ表示

：登録済みのグループまたはユーザーのみを表示します。

【表示項目】

表示する項目にチェックします。選択できる項目は、印刷機の種類と選択中の集計方法により異なります。

■ 機種別表示項目

トータルカウンター : トータルの利用枚数を表示します。

マスターカウンター : マスターの利用枚数を表示します。

1色印刷(A4以下) : 1色印刷でA4以下のサイズの利用枚数を表示します。

1色印刷(B4以上) : 1色印刷でB4以上のサイズの利用枚数を表示します。

1色印刷カウンター*1 : 1色印刷の利用枚数を表示します。

2色印刷カウンター*1 : 2色印刷の利用枚数を表示します。

2色印刷(A4以下)*1 : 2色印刷でA4以下のサイズの利用枚数を表示します。

2色印刷(B4以上)*1 : 2色印刷でB4以上のサイズの利用枚数を表示します。

両面印刷カウンター*2 : 両面印刷の利用枚数を表示します。

両面印刷(A4以下)*2 : 両面印刷でA4以下のサイズの利用枚数を表示します。

両面印刷(B4以上)*2 : 両面印刷でB4以上のサイズの利用枚数を表示します。

*1 単色機では、表示されません。

*2 両面機のみ、表示されます。

■ 集計方法別表示項目**● トータル集計**

機種別表示項目のみ選択できます。

● グループ集計・ユーザー別集計共通

グループ番号 : グループ番号を表示します。

グループ名称 : グループの名前を表示します。

登録 : 登録済みのグループまたはユーザーのセルを「レ」で表示します。

● ユーザー別集計のみ

認証登録番号 : 登録されている認証登録番号を表示します。

ユーザー名称 : ユーザー名を表示します。

現状印刷枚数 : 現状の印刷枚数を表示します。

上限印刷枚数 : ユーザーに設定されている上限印刷枚数を表示します。

現状製版枚数 : 現状の製版枚数を表示します。

上限製版枚数 : ユーザーに設定されている上限製版枚数を表示します。

利用停止ユーザー : 利用停止の設定がされているユーザーのセルを「レ」で表示します。

⑤参照先変更

利用枚数データが保存されているフォルダの参照先を選択・変更するときに使用します。

クリックすると、[フォルダを開く]ダイアログボックスを表示します。

⑥バージョン

ソフトウェアのバージョン情報を表示します。サポートセンターに問い合わせるときは、バージョンを確認してください。



⑦書き出し

集計結果をCSV形式ファイル(拡張子:csv)に出力したいときに使用します。CSV形式ファイルは、表計算ソフトなどで使用できます。出力したい参照先の集計結果を表示して[書き出し]をクリックすると、[名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。



集計結果の書き出し先を選択して[ファイル名]テキストボックスにファイル名を入力し、[保存]をクリックすると、書き出しが実行されます。

参考

- 書き出したCSV形式ファイルは、「理想集計アプリケーション」では使用できません。
- [ファイル名]テキストボックスで、以下の文字は入力できません。別の文字を指定してください。
¥, /, :, *, ?, ", <, >, |
con, aux, com1～com9, lpt1～lpt9, prn, nul

⑧終了

「理想集計アプリケーション」を終了します。

■ アンインストールのしかた



リソースユーティリティソフトウェアをアンインストールするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント (Administrator など) で Windows にログオンしておく必要があります。

Windows XP 編

- 1** [スタート] – [コントロールパネル] – [プログラム (アプリケーション) の追加と削除] をクリックする
- 2** [RISO Utility Software] をクリックする
- 3** [削除] をクリックする
[プログラムの追加と削除] ダイアログボックスが表示されます。
- 4** [はい] をクリックする
アンインストールを開始します。

Windows Vista/Windows 7/Windows 8/ Windows 8.1/Windows 10/Windows 11 編

1

[プログラムのアンインストール]を開く

Windows Vista/Windows 7の場合:

[スタート]－[コントロールパネル]－[プログラムのアンインストール]をクリックします。

Windows 8/Windows 8.1の場合:

[アプリ]画面を開き、[コントロールパネル]－[プログラムのアンインストール]をクリックします。

Windows 10の場合:

[スタート]－[Windows システムツール]－[コントロールパネル]－[プログラムのアンインストール]をクリックします。

Windows 11の場合:

[スタート]アイコン－[すべてのアプリ]－[Windowsツール]－[コントロールパネル]－[プログラムのアンインストール]をクリックします。

2

[RISO Utility Software]をクリックする

3

[アンインストール]をクリックする

[プログラムと機能]ダイアログボックスが表示されます。

4

[はい]をクリックする

アンインストールを開始します。

参考

- [ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示された場合は、[はい]または[許可](Windows Vista の場合)をクリックしてください。
- システム設定を変更する権限のないアカウントでログインしている場合は、管理者アカウントのパスワードを入力して[はい]または[OK](Windows Vista の場合)をクリックしてください。



お問い合わせ先

本体・オプション製品に関しては

お客様相談室 ☎ 0120-534-881

受付時間(月～金 10:00～12:00, 13:00～17:00 土・日・祝日・当社休業日を除く)

当社製プリンタドライバ/ソフトウェアの操作に関しては

サポートセンター ☎ 0120-229-330

受付時間(月～金 9:00～17:30 土・日・祝日・当社休業日を除く)

理想科学工業株式会社

〒108-8385 東京都港区芝5-34-7 田町センタービル 電話(03)5441-6666

ホームページ <https://www.riso.co.jp/>